

ふらみんご通信

日本赤十字社長崎原爆病院
がん相談支援センター
(1階医療相談室)
TEL095-847-1511内線

Vol05
2019.06

がん患者と家族のふれあいサロン・ふらみんご

クリスマス会

新病院移転のため、平成30年4月よりお休みしておりましたふれあいサロンを12月17日再開しました。再開後初回はクリスマス会を開催し、久しぶりの開催となったにも関わらず17名の方にご参加頂きました。久しぶりの再会に花が咲き、ちょっとした同窓会のような雰囲気、今年1年の近況を報告しあったり、今後の抱負を語りあったり、ゲームをしたりと楽しい時間を過ごしました。新しい方も2名参加していただきましたが、すぐに先輩患者さんたちと打ち解けて、いろいろなお話をされていたのが印象的でした。参加して頂いた皆さん、ありがとうございました!!



3月18日、当院乳腺外科畑地医師による『**乳癌薬物療法の最新情報**』についての講演がありました。乳癌薬物療法の目的は、再発率を下げるために補助的に行われたり、再発しない期間を延長するためや症状を緩和するために行われるということでした。参加者の皆さんが一番関心を寄せられていたのが、具体的な薬剤についてのお話で、特に最新の薬剤については熱心に耳を傾けられ、活発に質問されていました。乳癌の治療薬はたくさんの選択肢があるため、有効性や副作用、経済的な面を総合的に考慮し、どの治療を受けるか考えていかなければならないとのことでした。ふだんの診察の中ではなかなか聞けない細かい情報まで聞くことができ、皆さんの今後の治療に役立てて頂ければと思います。



1月7日、今年初めのふれあいサロンの講義としてハローワーク長崎 長期療養者就職支援ナビゲーター 松清美加氏をお招きして

「**ご存知ですか？ 病院内でのお仕事相談**」としてお話し頂きました。病院の中で仕事の相談というと少し意外な感じもしますが、全国的には2013年に病院の中での就労支援である長期療養者就職支援事業が開始され、ハローワークの専門の相談員ががん診療連携拠点病院を中心に配置されています。長崎でも2016年、2017年に長崎大学病院、みなとメディカルセンターでもそれぞれ配置され、当院でも2018年末に相談員による相談を開始しています。病気や仕事についての不安や悩み、例えば「病気の事を職場にどう話したらいいのかわからないのか?」「求職をしていく中で応募先に病気のことを話さないといけませんか?」など様々な悩みについて病院とハローワークがご本人と一緒に考えていきます。この事業の一番の利点は病気ということが一番に分かっている医療機関の情報をハローワークが共有して就労支援に結び付けていく点です。従来バラバラに行われていた支援を包括しておこなっていったため、非常に患者さんにとって有用なツールであると思われますので、ぜひ皆様の周りの方にお困りの方がいらっしゃったらお声かけして頂ければと思います。

ふれあいサロン開催につきましては、1階⑦番患者相談(がん相談支援センター)までお問い合わせください。